

講 演

◆宮坂建設工業(宮坂寿文社長)の時局講演会



7日、京王プラザホテル札幌で開催し、大阪高検検事長などを務めた増井清彦氏が、検察の再建について語った。

時局講演会は社会貢献の一端として開催しており、今年で4回目。約1200人が会場に集まった。

増井氏は1933年生まれ。日大法科大学院教授も務めた。大阪地検特捜部検察官の証拠隠滅、犯人隠避事件に

ついて経緯を説明。「捜査の基本は取り調べの徹底。真実の発見は取り調べ抜きには考えられない」と強調した。写真。

特捜部制度については「組織・制度自体に問題はない。全ては運用の是非、執務の心構えの問題」と述べた。